

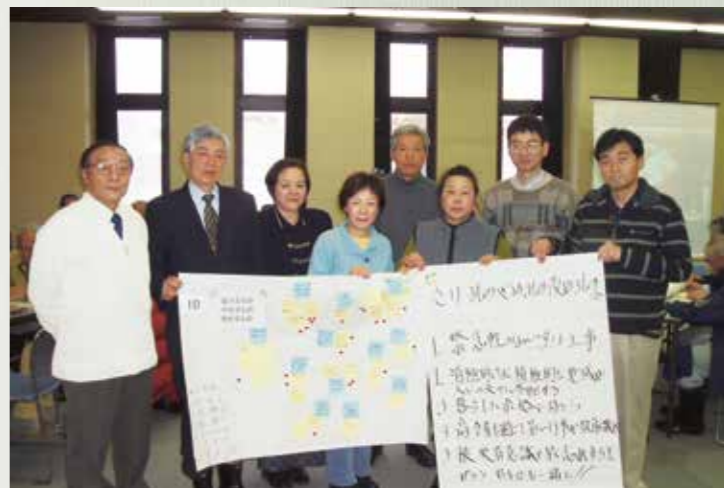
小千谷市復興計画「復興への道しるべ」

1 小千谷市復興計画とは

中越大震災により受けた、小千谷市全域にわたる大きな被害。これを超えるには、単に震災前の水準に戻す(復旧)だけではなく、生活基盤などの強みと弱みを見直しながら新しいまちづくり(復興)を進めることが必要でした。そのため「まちづくり計画」として、市民と共に「小千谷市復興計画」を策定しました。計画の中では、災害前と全く同じ機能に戻すだけではなく、災害前以上の活力を備えるように、暮らしと環境を再建することを目指して取り組むことと決めました。



市民によって策定された小千谷市復興計画



計画策定のための市民ワークショップ

2 計画の策定にあたって

復興計画を策定するにあたり、どのように復興を進めていくべきか、アンケートやワークショップによって市民から意見を聞くことにしました。

次に、寄せられた多くの意見を優先するものと我慢するものとに分類し、そこから ①市民生活の復興 ②産業・経済の復興 ③安全・安心な社会

④コミュニティの強化 ⑤災害に強いまちづくり ⑥復興の進め方の6つの大きな復興課題に復興目標を定め、市民と行政が協力し、自助・共助・公助という役割分担をしながら、「みんなで復興・みんなの復興」を目指して取り組んでいくこととしました。

3 計画の期間

復興計画で取り組む課題は、生活再建やインフラ(社会基盤)復旧など短期的な課題だけでなく、コミュニティの活性化など長期的な取り組みを要する課題が多くありました。そのため、10年間の計画期間を緊急度に応じて3段階に分け、その時期ごとに実施する事業を明確にしながら取り組みました。

短期 (復旧段階) 主にインフラの復旧・住宅や都市基盤の再建を目指す期間
中期 (再生段階) 復旧されたインフラや生活・都市基盤を基に本格的な復興を目指す期間
長期 (新生段階) 以前にもまして小千谷市が発展し、新しいまちをつくり上げる期間

	短期 (復旧段階) ~H19	中期 (再生段階) ~H22	長期 (新生段階) ~H26
市民生活の復興	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅復興支援 ●高齢者・障害者の生活再建支援 ●心身のケア ●子どもの学習環境・子育て環境の整備 等 		
産業・経済の復興	<ul style="list-style-type: none"> ●企業活動活性化支援 ●雇用維持・創出支援 ●農業基盤の復旧 ●新しい農業の探求 ●新産業の創造・新分野への進出 ●知名度を活かした販路拡大と観光振興 等 		
社会基盤・都市基盤の復旧・復興	<ul style="list-style-type: none"> ●道路、河川等の復旧 ●ガス、上下水道等の復旧 ●二次災害防止措置 ●情報通信網による社会基盤の整備 		
コミュニティの強化	<ul style="list-style-type: none"> ●市民エネルギーの集結 ●次世代を担うリーダーの育成 等 ●イベントによるまちの活性化 等 		
災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●防災体制の再構築 ●被災の記録、保存 ●復旧、復興の記録、保存 ●震災の教訓の発信 ●他地域への貢献 		
復興の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ●財政破綻を起こさない復興 等 ●市民全員の復興 ●誇りをもった復興 		

4 復興によって目指す小千谷市の姿

復興計画の策定の中で、復興において目指す小千谷市の姿を次のとおり決めました。

震災を乗り越え、小千谷市をよりよいまちにするために
豊かな自然と文化が織りなす、「復興のまち小千谷」

2004. 10.23
2014.
【復興検証】
中越大震災からの10年